

事業評価シート（平成24年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	花とみどりのまちづくり推進事業		
事業担当	都市整備部 みどり公園・水辺課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	'02	②〈住みごこち〉人にやさしい居住空間をつくる	
	'01	1 地域の特性や景観を活かしたまちづくりを進める	
根拠法令等	緑化の推進及び緑の保全に関する条例		
対象・受益者	市民・モデル地区住民	事業期間	
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 市民・自治会住民】		
目的・目標		事業の概要	
草花の植栽を通して市民の緑化意識の高揚を図り、花とみどりに触れられる場が確保されています。		緑化意識の高揚と学校等公共施設の緑化推進のため、小・中学校等には草花の種子や苗を配布します。また、駅周辺や公共空地では、植栽管理等市民の自主的な緑化活動を支援します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	草花の配布数				単位	株
	説明・算定式						
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
	目標	10400	10200	10200	7000		
	実績	10400	10200	10000			
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名	公共空地への植栽箇所数				単位	か所
	説明・算定式						
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
	目標	250	250	250	250		
	実績	250	243	243			
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
	目標						
	実績						
進捗状況	①：予定どおり						
	遅れている理由						
平成24年度の主な取組と成果							
公共施設の緑化推進のため、小・中学校等には、草花の種子や苗を配布しました。また、潤いのある街づくりを進めるため、花とみどりのモデル地区の八重咲町自治会と協働で、地域花壇、街路樹帯及び中央地下道側道に夏5,000株、秋4,820株の草花を植栽し、また、代官町商店会と協働で街路樹帯に180株植栽しました。公園、広場等の公共用地及び公民館等41か所に住民団体、公共機関の協力を得て、243台のプランター花壇等を設置し、花とみどりにあふれた景観づくりに取り組みました。							
平成24年度の検証結果	A：成果があがった						

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市民ニーズ ■ 事業目的の達成状況 ■ 市の関与の必要性 □ その他 	モデル地区のスポット植栽や、公共施設のプランター花壇243か所の植栽を行っています。計画的なみどり行政を進めるうえで、草花の植栽を通して、市民の緑化意識の高揚を図る必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> ● 高 ○ 低
	有効性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 上位施策への貢献 ■ 市民満足度を高める方策 ■ 継続による成果向上の可能性 □ その他 	公共施設や公共空地に花や球根を配布したり、市民と協働で花苗を植栽することは、花とみどりのあるまちづくりの実現のために有効です。	<ul style="list-style-type: none"> ● 高 ○ 低
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の目的、対象、内容 ■ 受益者負担、補助額 □ 業務の執行体制(人員配置、業務分担) □ その他 	市民参加の花とみどりのまちづくりの推進と支援を行うには、維持管理にかかる活動をいかに市民主導で実施してもらうかが課題です。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高 ● 中 ○ 低
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> □ 業務プロセス改善による効率化の方策 ■ コスト削減の可能性 □ 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) □ その他 	植栽する大量の草花をより安価で安定的に供給するため、年間スケジュールをたてて事業を運営しています。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高 ● 中 ○ 低
今後に向けた課題の分析 都市景観が重視される中で、花やみどり豊かなまちづくり、自然環境の保全是注目される分野ですが、維持管理にかかる活動をいかに市民主体で実施するかが課題です。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 予算額
事業内容		種苗等の配布、公共空地へのプランター設置	種苗等の配布、公共空地へのプランター設置	種苗等の配布、公共空地へのプランター設置	種苗等の配布、公共空地へのプランター設置
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	7,348	6,416	6,413	5,814
	一般財源	0	0	0	0
事業費 (A)		7,348	6,416	6,413	5,814
執行率 (%)		96.79	91.66	99.98	
内訳	職員 (人)	0.65	0.60	0.22	0.43
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		5,369	4,863	1,764	3,418
フルコスト (A+B)		12,717	11,279	8,177	9,232

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成26年度の取組方針 市民への緑化意識の高揚、啓発を図り、市民が主体的に緑化活動に参加しやすいよう支援するとともに、より効果的な支援方法を検討していきます。
課長コメント 花やみどり豊かなまちづくりを推進するために、市民が主体的に緑化活動に参加するような事業を展開していきます。